

第4回 A 中学校（仮称）準備委員会 次第

日時 令和8年3月24日 午後2時～

場所 愛西市役所 南館1階 会議室1－3、1－4

1 開会

2 あいさつ

3 議事

（1）検討部会の報告

（2）答申書（案）について

（3）今後の検討について

4 閉会

第4回 A 中学校準備委員会に係る各部会 意見まとめ

令和7年 11 月18日 教育・学校運営部会

(1)校名について

- ・地域の学校として愛着のある学校名にしてほしい
- ・子供だけでなく、地域に広く公募してもよいのでは
- ・名前だけでなく、教育方針や校訓を並行して考えると、校名にも愛着が湧き、2つの学校がまとまった時の保護者の不安も取り除けるのでは

(2)校歌・校章について

- ・A,B 中学校(仮称)を同じ校歌にすることができるのでは
- ・校章と制服のエムブレムを統一してもよいのでは

令和7年 11 月5日 施設・通学路部会

(1)通学について

- ・交通標識や街路灯等、環境整備を行う必要がある。

(2)自転車通学用の校内駐輪場の増築について

- ・佐屋中学校の既存の駐輪場では再編後に不足するため、増築を検討する必要がある。

(3)立田中学校区在住の生徒で、B中学校(現在の佐織西中学校)までの通学距離・通学時間が、A 中学校(現在の佐屋中学校)に比べ短く、かつ、B中学校への進学を希望する場合は、B 中学校へ進学することができることに、基準を検討する必要がある。

令和7年 11 月17日 地域課題部会

(1)学校と地域の連携について

- ・将来の地域を担う人材育成として、ゲストティーチャーやボランティアとして協力可能な人の情報を集約・共有する必要がある。

(2)PTAについて

- ・実際には両校のPTA役員が集まり規約等を協議し、総会で承認していくべき
- ・佐屋・立田のPTA活動は異なり、各々のよさを取り込みながら進めてほしい

(3)コミュニティスクールについて

- ・地域の意見を反映させながら学校運営にいかすことはよいことだが、学校や地域への負担が大きくなるようにするべき
- ・(佐屋地区納涼まつりや立田地区市民体育大会など、)現在行われている地域連携の取り組みを生かしたコミュニティスクールであるべき

(案)

令和8年3月24日

愛西市教育委員会
教育長 河野 正輝 様

A 中学校（仮称）準備委員会
委員長 勝田 拓真

答 申

令和6年（2024年）9月25日付け6愛西教学第970号をもって諮問のありました、A中学校（仮称）の創設に向けた取組みについて、慎重に検討を行った結果、別記のとおり答申します。

別

記

第1 はじめに

近年の日本では、人口減少や少子高齢化、社会の多様化やグローバル化など、学校を取り巻く環境が非常に大きく変化している。

こうした中で、平成18年に教育基本法が、平成19年に学校教育法が改正され、新しい時代の教育の基本理念が明確に示され、小中学校の目的と目標が見直された。

さらに、令和3年度から中学校の新たな学習指導要領が全面施行となり、これからの時代に求められる資質・能力を子どもたちに育んでいく教育の実現を目指すこととなった。

近年の佐屋中学校と立田中学校の生徒数は、昭和の時代に比べ大幅に減少している。その一方で、愛知県教育委員会の少人数学級編制研究指定校制度による中学1年生の35人学級制や、授業におけるICTの日常的な活用などから、学校施設の在り方が大きく変わってきている。

なお、現在の佐屋中学校は、最も古い箇所では建築後50年以上経過しており、令和4年3月には愛西市老朽化対策検討委員会から、最も老朽化の進んだ学校の一つであり早急な対策を実施すること、とご提言いただいている。

また、学校は地域コミュニティの核や避難所としての役割を持っている。学校と地域が、持続的に協働しながら子どもたちを育てていくコミュニティスクール制度は、年々広がり続けており、令和3年度時点で全国公立学校の3分の1で導入されている。学校・家庭・地域の連携強化は、子どもたちのより良い成長に繋がることから、現在、コミュニティスクールを設置していない愛西市においても、導入に向けた検討を進める必要がある。また、有事の際、子どもたちだけではなく地域住民の皆様の安全と安心を支える存在となるように、避難生活や災害対応に必要な機能の整備が求められている。

A中学校（仮称）の創設においては、これらの点を踏まえて、実現していく必要がある。

A中学校（仮称）準備委員会（以下「本委員会」とする。）では、令和6年9月25日に愛西市教育委員会からの諮問を受け、先進地視察や4回の準備委員会、延べ6回の検討部会を通じて、「教育計画・学校運営等に関すること」「学校施設等に関すること」「通学に関すること」「地域課題等に関すること」の4つの観点から慎重に検討を行ってきた。

本委員会としては、以下のとおり答申を行う。

第2 検討結果

本委員会は、令和6年9月から令和8年3月まで約1年半をかけて、教育計画・学校運営等に関することを検討する教育・学校運営部会、学校施設等に関すること、通学に関することを検討する施設・通学路部会、地域課題等に関することを検討する地域課題部会を設置し、それぞれの観点から検討を進め、下記のとおり意見集約した。

(1) A 中学校（仮称）創設に向けた進行計画について

検討すべき事項として、教育・学校運営に関することで90個、施設・通学路に関することで61個、地域課題に関することで26個、計177個の検討事項を洗い出した。（詳細は資料参照）

(2) 再編後の A 中学校（仮称）のあるべき姿について

① 教育計画・学校運営等に関すること

- ・校名を地域に広く公募することで、地域の学校として愛着のある学校名づくり
- ・校歌の必要性、A 中学校（仮称）と B 中学校（仮称）で同じ校歌とすることも含め、在り方を検討
- ・現状、制服のエンブレムと校章は違うものという運用方法について、これを機に再検討

② 学校施設等に関すること

- ・現佐屋中学校の駐輪場の規模では、再編後に不足するため、増設を検討

③ 通学路に関すること

- ・交通標識や街路灯等、環境整備の実施
- ・立田中学校区在住の生徒で、B 中学校（現在の佐織西中学校）までの通学距離・通学時間が、A 中学校（現在の佐屋中学校）に比べて短く、かつ、B 中学校への進学を希望する場合は、B 中学校へ進学することができるということについて、越境通学の基準を検討

④ 地域課題等に関すること

- ・地域の意見を反映させながら学校運営に生かすことは良いことだが、学校や地域への負担が大きくならないようにするべき。
- ・現在行われている地域連携の取り組みを生かしたコミュニティスクールの設置、運用を検討

第3 愛西市教育委員会への要請事項

(1) 教育計画・学校運営等に関すること

校名について、子どもたちだけでなく広く地域に公募することを検討すること。
校歌や校章について、現状のあり方を踏襲することが望ましいのか、検討すること。

(2) 学校施設等に関すること

駐輪場の増設を検討すること。

(3) 通学路に関すること

安心、安全な登下校とするために、交通標識や街路灯などの環境整備を行うこと。

また、越境通学の基準の見直しを検討すること。

(4) 地域課題等に関すること

地域や学校に過剰な負担のない、現在の地域連携を生かした学校運営とすること。その上で、コミュニティスクールの検討も行うこと。

第4 おわりに

本委員会としては、先進地視察により、現在の教育に必要な教育環境を肌で感じながら、様々な立場から多面的に検討を重ねてきたものであるが、改築または大規模改修の方針やA中学校（仮称）の教育方針、再編後の安心安全な通学方法や地域との関わり方など、具体的な計画はこれからであり、現状未確定な部分が多い。

愛西市教育委員会においては、A中学校（仮称）の創設を進める際には、本答申に示した要請事項を十分に検討した上で、学校、保護者、地域住民等からの意見に対し、十分に耳を傾けながら事業を推進するよう要請する。また、A中学校（仮称）が子どもたちの教育環境として、また避難所や地域コミュニティの核として、十分に機能を果たすものとなり、地域から必要とされる施設となることを心から祈念する。

【資料】

- 1 諮問書
- 2 会議経過
- 3 準備委員会委員名簿
- 4 A 中学校（仮称）創設に向けた進行計画

6 愛西教学第 970 号

令和 6 年 9 月 25 日

A 中学校（仮称）準備委員会 委員長 様

愛西市教育委員会

教育長 河野 正輝

次に掲げる事項について、後記理由を添えて諮問します。

A 中学校（仮称）の創設に向けた取組みについて

（理由）

1. A 中学校（仮称）の設置に至る経緯

近年の日本では、学校を取り巻く環境が非常に大きく変化しています。人口減少と少子高齢化、社会の多様化とグローバル化、技術の革新、新型コロナウイルス感染症、地球規模での気候変動など今まで想定できなかったことが、現実起きています。

こうした中で、国は平成 18 年に教育基本法を、平成 19 年に学校教育法を改正し、新しい時代の教育の基本理念を明確に示すとともに、小中学校の目的と目標が見直されました。さらに、令和 3 年度から中学校の新たな学習指導要領が全面施行となり、これからの時代に求められる資質・能力を子どもたちに育んでいく教育の実現を目指していくことになりました。

これらを受けて愛西市教育委員会では、小規模校で見られる傾向にある課題を解消し、より充実した教育環境を構築するため、市内小中学校の児童生徒数

の減少、学校施設の深刻な老朽化などの現状を踏まえて、令和4年6月に「愛西市立小中学校適正規模等基本方針」（以下、「基本方針」とします。）を改訂しました。

そして、基本方針に基づき、令和6年3月に「愛西市立小中学校適正規模等並びに老朽化対策基本計画【第Ⅰ期：令和6年度～令和13年度】」（以下、「基本計画」とします。）を策定しました。基本計画には、児童生徒数の推移や施設の老朽化状況から、優先して実施する必要がある5つの施策を定めており、その中の施策2が、「A中学校を現在の佐屋中学校の場所に配置」であります。

2. A中学校（仮称）の創設に求められること

（1）教育計画や学校運営等に関すること

A中学校（仮称）は、現在の立田中学校と佐屋中学校が一つになり、新しくできる学校です。学区が広くなるとともに地域との関わりも広がり、新しいコミュニティが生まれます。学校名はもちろんですが、教育目標とその実現に向けた教育課程や年間計画、学校行事等全てが新しくなるため、遺漏なく準備する必要があります。

何よりA中学校（仮称）に通う子どもたちが、学校の再編により、マイナスの影響を受けることがあってはなりません。生徒への成績評価、生徒指導、生徒会活動、部活動など子どもたちの学習や学校生活の多くの部分で学校ごとに異なるため、調整や新規制定はもちろん、反映させる時期についても非常に重要になります。

また、A中学校（仮称）は年度開始時に1～3年生が一斉に再編する想定ですので、特に2、3年生が新しい学校生活をスムーズに送れるような対策が必要です。

（2）施設整備に関すること

現在の佐屋中学校は、昭和46年から50年代にかけ、生徒数の増加を受けて新築あるいは増築された、2棟の校舎を有しています。最も古い箇所では、建築後50年以上経過しており、令和4年3月には愛西市老朽化

対策検討委員会から、最も老朽化の進んだ学校の一つであり早急な対策を実施すること、とご提言いただいております。

近年の佐屋中学校と立田中学校の生徒数は、昭和の時代に比べ大幅に減少しています。一方で、愛知県教育委員会の少人数学級編制研究指定校制度による中学1年生の35人学級制や、授業におけるICTの日常的な活用などから、学校施設の在り方が大きく変わってきています。

文部科学省は、令和4年6月に「中学校施設整備指針」を改訂し、一人一台端末環境のもと、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けた学びの実現と、多様な子どもたち一人一人の教育的ニーズに応え、これからの特別支援教育を支える学校施設の在り方について示しています。さらに、ほぼ同時期の令和4年3月に「新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方について」の最終報告を取りまとめ、公表しています。

(3) 通学に関すること

A中学校（仮称）は、現在の佐屋中学校の位置に配置することを想定しているため、現在の立田中学校区にお住まいの子どもたちは、新しい通学方法が必要になります。

基本計画における中学生の通学は、基本方針に基づき、6キロメートル以内を原則自転車、それを超える場合を原則スクールバスとしています。通学路の整備はもちろんです、通学方法に関しても検討し、A中学校（仮称）に通う子どもたちが安全に安心して通学できるような整備が必要となります。

(4) 地域課題に関すること

学校は地域コミュニティの核としての機能も併せ持っています。学校と地域が、持続的に協働しながら子どもたちを育てていくコミュニティスクール制度は、年々広がり続けており、令和3年度時点で全国公立学校の3分の1で導入されています。学校・家庭・地域の連携強化は、子どもたちのより良い成長に繋がることから、現在、コミュニティスクールを設置していない愛西市においても、導入に向けた検討を進める必要があると考えています。

もう一つ、学校施設は有事の際に、避難所としての役割を担っています。有事の際、子どもたちだけではなく地域住民の皆様の安全と安心を支える存在となるように、避難生活や災害対応に必要な機能の整備が求められています。

文部科学省は、令和2年3月に「避難所となる学校施設の防災機能に関する事例集」を公表し、行政、学校、地域の連携した取組みと、災害時の活動を想定した防災機能の検討整備、定期的な点検と訓練が重要と示しています。

3. A中学校（仮称）の創設について、ご審議を依頼する事項

以上のことを踏まえ、A中学校（仮称）の創設について、次の事項を中心にご審議をお願いいたします。

（1）教育計画・学校運営等に関すること

学校を経営していく上で必要となる事項について

特に、新しい学区の特性を踏まえること及び再編前の在校生が新しい学校生活にソフトランディングできるような手法の構築について

（2）学校施設等に関すること

子どもたちが毎日学び生活する中学校について

特に、保護者や地域の住民として、子どもたちが主体性を身に付け、多様な子どもたちが一人一人に応じて安全・安心・快適に過ごせるような学校施設について

（3）通学に関すること

子どもたちが安全に安心して通学できる手法について

（4）地域課題等に関すること

地域に必要とされ、地域に存在し続ける中学校について

特に地域の拠点として交流が行われるとともに、有事の際に避難所として機能するために必要な施設について

以上が中心적으로ご審議をお願いした事項ですが、（１）～（４）以外にも、学校再編に係る子どもたちへのケア、環境を考慮した施設整備など、基本計画に掲げたA中学校（仮称）の創設を中心に、必要な事項についてのご検討もお願いいたします。

会議経過

日付	会議	内容
令和6年 9月25日	第1回準備委員会	・委員長、副委員長の選出 ・諮問の受理 ・準備委員会設置の目的の確認 ・これまでの経緯と現状の確認 ・今後のスケジュールの確認 ・検討部会に関する説明
令和7年 2月10日	瀬戸市立にじの丘学園の視察	・近隣の新設学校の視察
令和7年 2月13日	第1回教育・学校運営部会	・部会長、副部会長の選出 ・視察の感想 ・学校を運営していく上で必要となる事項について検討
令和7年 2月17日	第1回施設・通学路部会	・部会長、副部会長の選出 ・視察の感想 ・子どもたちが毎日学び生活する中学校、子どもたちが安全に安心して通学できる手法について検討
令和7年 3月6日	第1回地域課題部会	・部会長、副部会長の選出 ・視察の感想 ・地域に必要とされ、地域に存在し続ける中学校について検討
令和7年 3月19日	第2回準備委員会	・中間報告書の確認 ・令和7年度の検討事項の検討 ・今後のスケジュールの確認

令和7年 8月8日	第3回準備委員会	・令和7年度目標、スケジュールの確認
令和7年 11月5日	第2回施設・通学路部会	・通学や、佐屋中学校、立田中学校の交通安全指導について検討
令和7年 11月17日	第2回地域課題部会	・学校と地域の連携、PTA、コミュニティスクールについて検討
令和7年 11月18日	第2回教育・学校運営部会	・校名、校歌、校章について検討
令和8年 3月24日	第4回準備委員会	・検討部会の報告 ・答申書について (予定)

準備委員会委員名簿（令和6年度）

氏名	職務	区分	備考
勝田 拓真	委員長	有識者	名古屋学芸大学 特任教授
舘 昌晃	副委員長	自治会代表	下一色町総代
久野 晴海	委員	自治会代表	東條町総代
牛田 尚健	委員	自治会代表	稲葉町総代
水野 壽里	委員	自治会代表	須依町総代
堀田 尚吾	委員	自治会代表	森川町副総代
横井 直	委員	学校評議員	佐屋中学校学校評議員
福谷 朋子	委員	学校評議員	佐屋中学校学校評議員
城 泰平	委員	学校評議員	立田中学校学校評議員
浅野 季子	委員	学校評議員	立田中学校学校評議員
佐藤 精一	委員	保護者代表	佐屋中学校 PTA
菱田 裕哉	委員	保護者代表	立田中学校 PTA
藤田 哲朗	委員	保護者代表	市江小学校 PTA
西水流 真央	委員	保護者代表	佐屋小学校 PTA
佐藤 英助	委員	保護者代表	佐屋西小学校 PTA
片岡 まゆか	委員	保護者代表	立田南部小学校 PTA
上野 和也	委員	保護者代表	立田北部小学校 PTA
林 紀子	委員	公募委員	佐屋中学校区
安田 里美	委員	公募委員	佐屋中学校区
上田 昌代	委員	公募委員	立田中学校区
上田 城弘	委員	公募委員	立田中学校区
吉次 章浩	委員	学校関係者	佐屋中学校長
木下 浩	委員	学校関係者	立田中学校長

準備委員会委員名簿（令和7年度）

氏名	職務	区分	備考
勝田 拓真	委員長	有識者	名古屋学芸大学 特任教授
城 泰平	副委員長	学校評議員	立田中学校学校評議員
加藤 保	委員	自治会代表	東保町総代
牛田 尚健	委員	自治会代表	稲葉町総代
眞野 保	委員	自治会代表	内佐屋町総代
伊藤 眞二	委員	自治会代表	森川町総代
西村 憲一	委員	自治会代表	戸倉町総代
横井 直	委員	学校評議員	佐屋中学校学校評議員
中村 博子	委員	学校評議員	佐屋中学校学校評議員
浅野 季子	委員	学校評議員	立田中学校学校評議員
佐藤 精一	委員	保護者代表	佐屋中学校 PTA
菱田 裕哉	委員	保護者代表	立田中学校 PTA
藤田 哲朗	委員	保護者代表	市江小学校 PTA
西水流 真央	委員	保護者代表	佐屋小学校 PTA
佐藤 英助	委員	保護者代表	佐屋西小学校 PTA
片岡 まゆか	委員	保護者代表	立田南部小学校 PTA
上野 和也	委員	保護者代表	立田北部小学校 PTA
林 紀子	委員	公募委員	佐屋中学校区
安田 里美	委員	公募委員	佐屋中学校区
上田 昌代	委員	公募委員	立田中学校区
上田 城弘	委員	公募委員	立田中学校区
吉次 章浩	委員	学校関係者	佐屋中学校長
服部 洋子	委員	学校関係者	立田中学校長

A中学校(仮称)創設に向けた進行計画

番号	担当部会	分野	検討事項	開校 年 X-4	開校 年 X-3	開校 年 X-2	開校 年 X-1	開校 年 X	スケジュール及び補足
1	教育・学校運営	学校運営	学校の先生の数	○	○	○	○	○	別紙②参照
2	教育・学校運営	学校運営	制服の統一		○	○	○		デザインの決定方法、応募、選定方法について検討を開始する。
3	教育・学校運営	学校運営	学校祭の統一感				○	○	別紙②参照
4	教育・学校運営	学校運営	年間行事計画		○	○	○	○	統合前の学校の行事と統合後の行事を比較検討し、重複や欠落がないように調整します。
5	教育・学校運営	学校運営	学校運営機構				○	○	2校のうち、基とする学校運営機構を決定する。
6	教育・学校運営	学校運営	日課表、時間割、勤務時間			○	○	○	情報交換を含め検討を開始し、開校前年度内に素案を作成する。
7	教育・学校運営	学校運営	学校ごとの規律、方針の差の穴埋め		○	○	○	○	市内生徒指導部会において情報交換を行っている。情報交換を含め検討を開始し、開校前々年度内に方向を決定し、職員・生徒・保護者へ周知する。必要に応じて修正を加える。
8	教育・学校運営	学校運営	校則のすり合わせ、周知		○	○	○	○	同上
9	教育・学校運営	学校運営	生徒手帳の統一		○	○	○	○	情報交換を含め検討を開始し、開校前々年度内に素案を作成する。
10	教育・学校運営	学校運営	宿泊行事の場所おさえ			○	○	○	情報交換を含め検討を開始し、開校前年度内に素案を作成する。
11	教育・学校運営	学校運営	特別支援学級の在り方	○	○	○	○	○	別紙②参照
12	教育・学校運営	学校運営	特別支援学級生徒の交流			○	○	○	市内小中学校で適宜、情報交換を行っている。検討を開始し、開校前年度内に交流活動を実施する。
13	教育・学校運営	学校運営	校歌の検討		○	○	○		校歌の決定方法、応募・公募方法について検討を開始する。
14	教育・学校運営	学校運営	部活動の検討			○	○	○	部活動の地域展開を進めながら検討していく。
15	教育・学校運営	学校運営	体操服の検討 (デザインやマーク、費用など)		○	○	○		情報交換を含め検討を開始し、素案を作成する。
16	教育・学校運営	学校運営	教職員、部活動顧問の確保			○	○	○	同14 部活動の検討 参照
17	教育・学校運営	学校運営	校訓			○	○		素案を作成し、検討を重ねた後、開校前年度内に決定する。
18	教育・学校運営	学校運営	小中連携	○	○	○	○	○	現在において継続して実施している。
19	教育・学校運営	学校運営	職員会議等の議題				○	○	情報交換を含め検討を開始し、交流活動を含め実施する。
20	教育・学校運営	学校運営	現職教育 研究テーマ				○	○	情報交換を含め検討を開始し、交流活動を含め実施する。
21	教育・学校運営	学校運営	教科部会(学習内容)				○	○	情報交換を含め検討を開始し、交流活動を含め実施する。
22	教育・学校運営	学校運営	現任校での 学習内容の引継ぎ				○	○	情報交換を含め検討を開始し、交流活動を含め実施する。

番号	担当部会	分野	検討事項	開校 年 X-4	開校 年 X-3	開校 年 X-2	開校 年 X-1	開校 年 X	スケジュール及び補足
23	教育・学校運営	学校運営	総合的な学習の 統合校でのテーマ				○	○	同6 日課表、時間割、勤務時間 参照
24	教育・学校運営	学校運営	総合的な学習の 統合校での課程				○	○	同6 日課表、時間割、勤務時間 参照
25	教育・学校運営	学校運営	総合学習の名称				○	○	同6 日課表、時間割、勤務時間 参照
26	教育・学校運営	学校運営	儀式的行事		○	○	○	○	同4 年間行事計画 参照
27	教育・学校運営	学校運営	集団宿泊的行事			○	○	○	同10 宿泊行事の場所おさえ 参照
28	教育・学校運営	学校運営	勤労生産奉仕的行事		○	○	○	○	同4 年間行事計画 参照
29	教育・学校運営	学校運営	学級編成				○	○	教員・生徒間の交流と合わせて両校同士の調整が必要
30	教育・学校運営	学校運営	道德の別葉				○	○	同21 教科部会(学習内容) 参照
31	教育・学校運営	学校運営	学級活動				○	○	情報交換を含め検討を開始し、交流活動を含め実施する。
32	教育・学校運営	学校運営	委員会活動				○	○	情報交換を含め検討を開始し、交流活動を含め実施する。
33	教育・学校運営	学校運営	学校保健安全計画			○	○	○	情報交換を含め、検討を開始し、開校前年度内に2校のうち、基とする課程の決定する。(施策2 A中学校 準備委員会p44参照)
34	教育・学校運営	学校運営	給食指導計画			○	○	○	同33 学校保健安全計画 参照
35	教育・学校運営	学校運営	清掃指導計画			○	○	○	同33 学校保健安全計画 参照
36	教育・学校運営	学校運営	学校への持ち物	○	○	○	○	○	通学用カバン、上靴、体育館シューズ、名札等、学校への持ち物について統合前2校の情報交換を行い、選定にあたっては児童生徒、保護者に意見を求める。
37	教育・学校運営	学校運営	校名	○	○	○			校名の選定方法について検討を開始し、開校三年前に応募を開始する。
38	教育・学校運営	学校運営	校章・校歌・校旗	○	○	○	○		決定方法の検討及び予算要望を含め作成を依頼する。
39	教育・学校運営	学校運営	公印・職印		○	○	○		検討及び予算要望を含め作成を依頼する。
40	教育・学校運営	学校運営	教員用図書				○	○	2校間の調整を行い、以降必要に応じて予算要望する。
41	教育・学校運営	閉校へ	閉校式		○	○	○	○	情報交換を含め、検討を開始する。
42	教育・学校運営	閉校へ	記念誌		○	○	○	○	情報交換を含め、検討を開始する。
43	教育・学校運営	閉校へ	閉校記念品		○	○	○	○	情報交換を含め、検討を開始する。
44	教育・学校運営	閉校へ	学校お別れの会		○	○	○	○	情報交換を含め、検討を開始する。
45	教育・学校運営	開校へ	入学始業式				○	○	情報交換を含め、検討を開始する。

番号	担当部会	分野	検討事項	開校 年 X-4	開校 年 X-3	開校 年 X-2	開校 年 X-1	開校 年 X	スケジュール及び補足
46	教育・学校運営	開校へ	開校式			○	○	○	情報交換を含め、検討を開始する。
47	教育・学校運営	教育	副教材の統一			○	○	○	同50 学習内容 参照
48	教育・学校運営	教育	進路指導、学力補充			○	○	○	同50 学習内容 参照
49	教育・学校運営	教育	学校教育方針		○	○			素案を作成し、検討を重ねた後、開校前々年度内に決定する。
50	教育・学校運営	教育	学習内容			○	○	○	別紙② 教育について 参照
51	教育・学校運営	教育	評価基準			○	○	○	別紙② 教育について 参照
52	教育・学校運営	教育	テスト問題統一			○	○	○	別紙② 教育について 参照
53	教育・学校運営	教育	通知表の様式、所見の統一			○	○	○	現在、市内での統一がなされている。
54	教育・学校運営	教育	キャリア学習			○	○	○	情報交換を含め、検討を開始する。
55	教育・学校運営	生徒会	生徒会規約の新設		○	○	○	○	各校の生徒会活動の交流に加え、こども主体で決定し、適宜状況の確認と意見の聞き取りをする。
56	教育・学校運営	生徒会	生徒会行事精選		○	○	○	○	同55 生徒会規約の新設 参照
57	教育・学校運営	生徒会	開校当初の役員人選			○	○	○	開校2年前から両校での生徒会役員の交流活動と合わせて統合後の役員選挙の時期を検討する。
58	教育・学校運営	PTA	組織づくり	○	○	○	○	○	同168 PTA組織作り 参照 但し、PTA組織や役員数の調整に時間が必要
59	教育・学校運営	PTA	組織規約等	○	○	○	○	○	同168 PTA組織作り 参照
60	教育・学校運営	PTA	各種行事	○	○	○	○	○	同168 PTA組織作り 参照
61	教育・学校運営	保護者	懇談会・家庭訪問の持ち方		○	○	○	○	同4 年間行事計画 参照
62	教育・学校運営	保護者	来校時駐車場				○	○	行事時の文化会館駐車場、スポーツセンター(晴天時)の借用を今後依頼する。(施策2 A中学校 検討事項参照)
63	教育・学校運営	部活動	部活動の運営			○	○	○	同14 部活動の検討 参照
64	教育・学校運営	部活動	部活動 (種目、数、行い方など)			○	○	○	同14 部活動の検討 参照
65	教育・学校運営	部活動	合併途中の部活動			○	○	○	同14 部活動の検討 参照
66	教育・学校運営	部活動	備品の整備・調整			○	○	○	同14 部活動の検討 参照
67	教育・学校運営	部活動	ユニフォーム			○	○	○	開校2年前から両校での交流活動と併せて検討する。
68	教育・学校運営	部活動	地域人材の確保	○	○	○	○	○	引き続き部活動指導員の確保に努めていく。
69	教育・学校運営	部活動	クラブハウスの整備	○	○	○	○	○	部活動地域展開と併せて検討する。

番号	担当部会	分野	検討事項	開校 年 X-4	開校 年 X-3	開校 年 X-2	開校 年 X-1	開校 年 X	スケジュール及び補足
70	教育・学校運営	事前交流	子どもたちとの座談会	○	○	○	○	○	各部会で検討した内容を精選したうえで、子どもたちにも意見を聴く機会を設ける。
71	教育・学校運営	事前交流	生徒交流活動		○	○	○	○	統合を円滑に進めるために、統合時の生徒間の交流が必要。特に統合前 2 年間については、可能な限り積極的に交流事業に取り組む。
72	教育・学校運営	事前交流	合併前の交流(教員)			○	○	○	合同研修などでの人事交流ができると良い。生徒指導の在り方や、教育方針等、教員間にある様々な感覚の違いを是正するため、話し合いが必要。
73	教育・学校運営	事前交流	職員会議交流				○	○	別紙② 事前交流について 参照
74	教育・学校運営	教職員	市職員配置				○	○	開校1年前から教員配置と併せて検討する。
75	教育・学校運営	教育・ 学校施設・ 地域	防犯強化 (地域、家庭、学校)	○	○	○	○	○	別紙④ 防犯について 参照
76	教育・学校運営	事務関係	書類の整理保管、移動、廃棄		○	○	○	○	学校の統合に伴う書類の整理、保管、移動、廃棄を含め検討を開始する。
77	教育・学校運営	事務関係	振替金額の年間計画		○	○	○	○	同78 振替口座作成依頼 参照
78	教育・学校運営	事務関係	振替口座作成依頼		○	○	○	○	情報交換を含め検討、準備、実施する。 立田・八開地区はJA引落、佐屋地区はゆうちょ引落統一する必要あり(引落日、手数料が異なる) 統合校は、各校の予算事務・徴収方法を踏まえながら、市内共同実施等で事務職員に指導を仰ぎ、旅行積立金額、学校徴収金(学習に関する)金額、徴収方法、金融機関等を決定していく必要がある。
79	教育・学校運営	事務関係	開校前年度末の 積立残金の統一		○	○	○	○	同78 振替口座作成依頼 参照
80	教育・学校運営	事務関係	各種会計簿の残金確認		○	○	○	○	同78 振替口座作成依頼 参照
81	教育・学校運営	その他	途中学年のメンタルケア	○	○	○	○	○	別紙② その他 参照
82	教育・学校運営	その他	危機管理マニュアル				○	○	佐屋中を基に作成し修正を加える。
83	教育・学校運営	その他	避難訓練の計画			○	○	○	開校2年前より情報交換を含め検討し、開校前年度に素案を作成する。
84	教育・学校運営	その他	災害時対応通知	○	○	○	○	○	すぐーるにて通知を行う
85	教育・学校運営	その他	防災時の手引等				○	○	佐屋中の危機管理マニュアルを基に作成し修正を加える。
86	教育・学校運営	その他	AI教材を使用するか	○	○				情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
87	教育・学校運営	その他	統合する学校どうしの 事前交流		○	○	○	○	別紙② 事前交流について 参照
88	教育・学校運営	その他	同窓会組織の立ち上げ			○	○	○	情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
89	教育・学校運営	その他	開校年度に関する 各種調査への回答				○	○	開校前に回答できる各種調査(例:進路状況調査)は前年度分を翌年度に調査・報告する。

番号	担当部会	分野	検討事項	開校 年 X-4	開校 年 X-3	開校 年 X-2	開校 年 X-1	開校 年 X	スケジュール及び補足
90	教育・学校運営	その他	住所、メルアド、HP開設				○	○	学校名が決定したうえで、メルアド、HP開設を行う。
91	施設・通学路	学校施設	教育のインフラ(設備)	○	○				情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
92	施設・通学路	学校施設	図書室の在り方	○	○				情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
93	施設・通学路	学校施設	学校のセキュリティ	○	○				情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
94	施設・通学路	学校施設	相談室	○	○				情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
95	施設・通学路	学校施設	何階建てか	○	○				情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
96	施設・通学路	学校施設	教室配置 (特別教室の数の検討も含む)	○	○				情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
97	施設・通学路	学校施設	更衣室の設置検討	○	○				情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
98	施設・通学路	学校施設	エレベーター設置の検討	○	○				情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
99	施設・通学路	学校施設	Wi-Fi環境の整備	○	○				情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
100	施設・通学路	学校施設	照明LED化	○	○				情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
101	施設・通学路	学校施設	洋式トイレ	○	○				情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
102	施設・通学路	学校施設	多目的トイレ	○	○				情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
103	施設・通学路	学校施設	プールを作るか	○	○				情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
104	施設・通学路	学校施設	文化系部活動 部屋割り振り			○	○	○	同14 部活動の検討 参照
105	施設・通学路	学校施設	図書室蔵書の調整備品の調整 (購入・廃棄)		○	○	○	○	2校間の整備・調整の検討を開始する。
106	施設・通学路	学校施設	液状化対策	○	○				情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
107	施設・通学路	学校施設	津波の避難	○	○				情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
108	施設・通学路	学校施設	街灯防犯	○	○				情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
109	施設・通学路	学校施設	ウォータークーラーの設置	○	○				情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
110	施設・通学路	学校施設	学校の老朽化対策	○	○				情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
111	施設・通学路	学校施設	児童、生徒が 行きやすい環境の検討	○	○	○	○	○	別紙④ その他 参照
112	施設・通学路	学校施設	エアコン移動設置	○	○				情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
113	施設・通学路	学校施設	職員室座席	○	○				情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。

番号	担当部会	分野	検討事項	開校 年 X-4	開校 年 X-3	開校 年 X-2	開校 年 X-1	開校 年 X	スケジュール及び補足
114	施設・通学路	学校施設	生徒職員下駄箱	○	○				情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
115	施設・通学路	学校施設	駐車場	○	○				情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
116	施設・通学路	プール関連	運用調整(小との関連)	○	○	○	○	○	情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
117	施設・通学路	プール関連	補修整備	○	○	○	○	○	情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
118	施設・通学路	跡地利用	現校舎、校地の 跡地利用の検討			○	○	○	別紙④ 跡地利用について 参照
119	施設・通学路	跡地利用	地域に活かす跡地利用			○	○	○	別紙④ 跡地利用について 参照
120	施設・通学路	教科・管理備品	備品台帳の整備・調整		○	○	○	○	2校間の整備・調整の検討を開始する。
121	施設・通学路	教科・管理備品	必要備品の調整		○	○	○	○	2校間の調整を行い、以降必要に応じて予算要望する。
122	施設・通学路	教科・管理備品	不足分の備品搬入				○	○	2校間の調整を行い、以降必要に応じて予算要望する。
123	施設・通学路	教科・管理備品	廃校後の校内整理					○	2校間の整備・調整の検討を開始する。
124	施設・通学路	教科・管理備品	歴史的資料・書籍		○	○	○	○	歴史的資料・書籍の検討・調査を開始し、開校前に移設を行う。
125	施設・通学路	教科・管理備品	統合校への備品搬入				○	○	2校間の調整を行い、以降必要に応じて予算要望する。
126	施設・通学路	コンピュータ備品	サーバー管理				○	○	情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
127	施設・通学路	コンピュータ備品	校務支援システム移行				○	○	情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
128	施設・通学路	コンピュータ備品	職員コンピュータの 調整と移動				○	○	情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
129	施設・通学路	コンピュータ備品	タブレット搬入				○	○	情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
130	施設・通学路	コンピュータ備品	タブレット運用準備				○	○	情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
131	施設・通学路	コンピュータ備品	ICT備品確認・調整			○	○	○	情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
132	施設・通学路	コンピュータ備品	大型モニター・ 電子黒板調整と移動				○	○	情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
133	施設・通学路	コンピュータ備品	コンピューター運用	○	○				情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
134	施設・通学路	通学	スクールバスの検討	○	○	○	○	○	情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
135	施設・通学路	通学	徒歩、自転車、バスの線引き	○	○	○	○	○	情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
136	施設・通学路	通学	バス通学になった 場合の集合場所	○	○	○	○	○	情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
137	施設・通学路	通学	自転車通学規約	○	○	○			情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。

番号	担当部会	分野	検討事項	開校 年 X-4	開校 年 X-3	開校 年 X-2	開校 年 X-1	開校 年 X	スケジュール及び補足
138	施設・通学路	通学	駐輪場の検討	○	○				情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
139	施設・通学路	通学	通学路の指定	○	○	○			情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
140	施設・通学路	通学	車の交通量等による危険場所の認知	○	○	○			情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
141	施設・通学路	通学	通学時の交通指導員、見守りボランティア			○	○	○	別紙③ 通学について 参照
142	施設・通学路	通学	送り迎えのルール（場所、時間）			○	○	○	別紙③ 通学について 参照
143	施設・通学路	通学	保護者送迎のための動線（ロータリーの設置）	○	○	○			情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
144	施設・通学路	通学	GPS(スマホ)	○	○	○			情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
145	施設・通学路	通学	通学体験	○	○	○	○		別紙③ 通学について 参照
146	施設・通学路	通学	自転車通学（自転車置き場の確保）		○	○	○		情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
147	施設・通学路	通学	生徒の通学手段	○	○	○	○		情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
148	施設・通学路	通学	バス通学の場合、バス停までの交通手段	○	○	○			情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
149	施設・通学路	通学	自転車置き場の検討	○	○				情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
150	施設・通学路	通学	通学、特に下校時の突然の出来事に対する対処方法		○	○	○		別紙④ 防災について 参照
151	施設・通学路	通学	通学に係る費用	○	○				情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
152	地域課題	地域	地域内での活動、行事		○	○	○	○	同4 年間行事計画 を踏まえて検討する。
153	地域課題	地域	学校行事と地域行事の連携		○	○	○	○	・両校の特徴を生かしたものにすべき ・居住区域や学校ごとで継承されてきた行事をどのように計画、実施すべきかの検討 ・行事時の文化会館駐車場の借用を今後依頼する（学校規模適正化課題検討委員会での検討事項より）
154	地域課題	地域	行事等への地域住民の参加		○	○	○	○	学校行事に地域住民が参加することは、学校と地域が連携・協働し、地域全体で子どもの学びや成長を支えるという観点から、非常に有益。学校行事を通じて、地域住民が学校に関わることで、地域住民の学校に対する意識向上、安全・安心なまちづくりへの意識向上、地域コミュニティ形成へと繋がる。
155	地域課題	地域	学校と地域の連携方法			○	○	○	別紙④ 地域と学校の繋がりについて 参照
156	地域課題	地域	地域の人との交流		○	○	○	○	同4 年間行事計画 を踏まえて検討する。

番号	担当部会	分野	検討事項	開校 年 X-4	開校 年 X-3	開校 年 X-2	開校 年 X-1	開校 年 X	スケジュール及び補足
157	地域課題	地域	地域の特徴を生かした 体験活動、出前授業				○	○	同4 年間行事計画 を踏まえて検討する。
158	地域課題	地域	子供たちの意見発表の場	○	○	○	○	○	別紙② 事前交流について 参照
159	地域課題	地域	地域学習における 人材の確保	○	○	○	○	○	別紙② 事前交流について 参照し、検討する。
160	地域課題	地域	地域の繋がり の希薄化への対応			○	○	○	別紙④ 地域と学校の繋がりについて 参照
161	地域課題	地域	地区まちづくり			○	○	○	別紙④ 地域と学校の繋がりについて 参照
162	地域課題	地域	地域学習、行事、お祭り		○	○	○	○	同4 年間行事計画 を踏まえて検討する。
163	地域課題	地域	タイムカプセルの掘り出し	○	○				別紙④ 地域と学校の繋がりについて 参照
164	地域課題	地域	学校評議員	○	○	○	○	○	情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
165	地域課題	地域	コミュニティスクール	○	○	○	○	○	情報交換を含め検討を開始し、担当部会として意見をまとめる。
166	地域課題	学校運営 ・地域	PTA組織作り	○	○	○	○	○	2校間の情報共有し、素案を作成する。開校前までにPTA総会及び役員会等で方針、原案作成及びその承認を行う。
167	地域課題	学校運営 ・地域	PTA活動について	○	○	○	○	○	同166 PTA組織作り 参照
168	地域課題	学校運営 ・地域	PTA活動の広がり、深まり	○	○	○	○	○	同166 PTA組織作り 参照
169	地域課題	学校運営 ・地域	PTA活動の在り方	○	○	○	○	○	同166 PTA組織作り 参照
170	地域課題	防災	防災機能の強化	○	○				別紙④ 防災について 参照
171	地域課題	防災	災害に強い学校とは (トイレも含む)	○	○				別紙④ 防災について 参照
172	地域課題	防災	防災の観点から、 地域が安心して利用できる学校	○	○				別紙④ 防災について 参照
173	地域課題	防災	災害時の対応			○	○	○	別紙④ 防災について 参照
174	地域課題	防災	地域とともに行う避難訓練			○	○	○	同4 年間行事計画 を踏まえて検討する。
175	地域課題	防災	充実したコミュニティ との繋がり			○	○	○	別紙④ 防災について 参照
176	地域課題	その他	地域、地域外への 学校の魅力発信	○	○	○	○	○	・学校のウェブサイトなどで、生徒の作品やイベント情報を発信し、引き続き地域外の人にも学校の魅力を伝えていく。
177	地域課題	その他	瀬戸の教育理念のように 愛西市も同じ思いで 出来るのか。	○	○	○	○	○	別紙④ その他 参照